

機械部品賞

環境負荷低減工具
「ATコートハイスエンドミルシリーズ」

日立ツール

第2回モノづくり部品大賞



製品プロフィール

工具業界で初めて環境負荷が少なく、切削油を使わないドライ切削が可能な新コーティングハイスエンドミルを開発した。

材料比率を最適化した被膜をコーティングし、耐熱性や耐摩耗性を大幅に向上した。通常の被膜を高価な粉末ハイスに施した場合に比べて工具寿命は2-3倍に高まるほか、切削条件を高くできることが加工能率が5-10倍に向上し、加工費の低減にもつながる。

また被膜内へのシリコン添加により、被膜の酸化開始温度が従来の800度Cから1100度Cに耐熱性が向上。切削中の熱による酸化が内部まで浸透することなく、切削熱の発生が激しいラフィングエンドミル加工も高速条件で加工可能だ。

用途

金属加工における部品、金型等の切削加工用フライス工具、穴明け工具、旋削工具です。